

おはようございますっ

女神さまっ



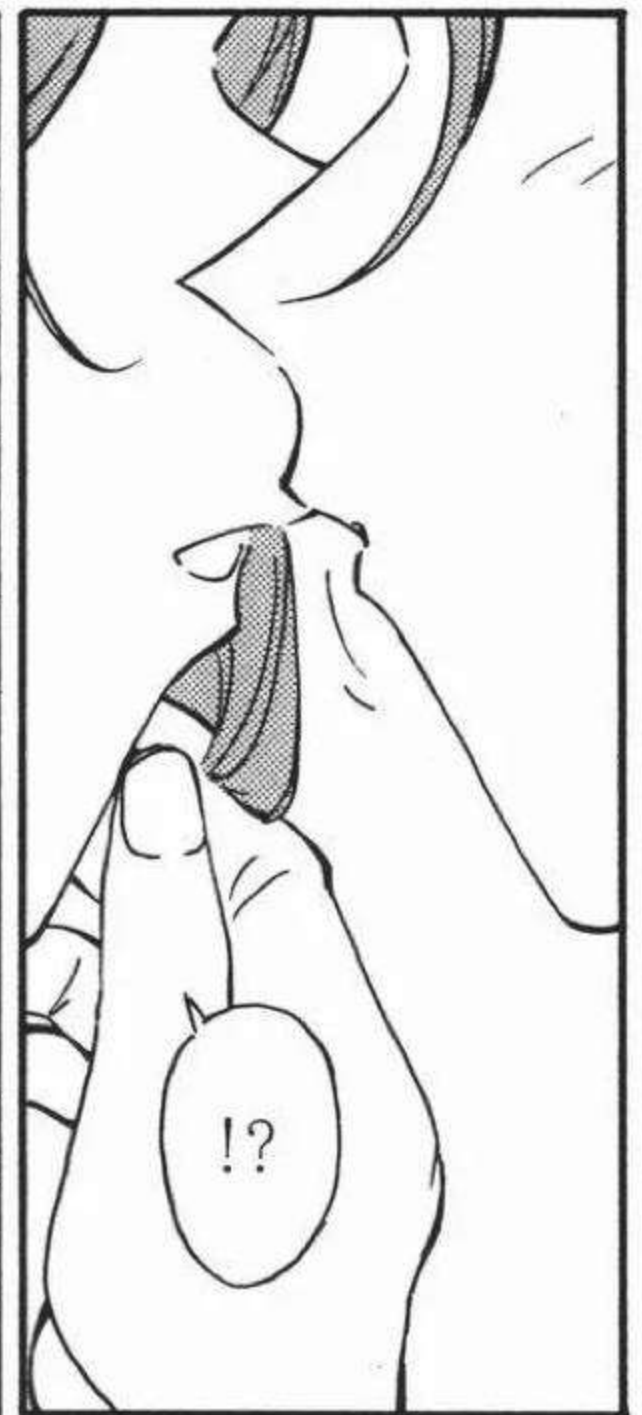
朝起きると
いつも不安になる



おはよう
ございます

螢一さん

すべてが思い出に
変わっているんじゃないかって





目玉焼きの黄身が



カピカピ...



さつさと
食べちゃえば
いいじゃない



...のりが、
シケって



はっ

んっ

はあ

あん…

はあ

んぎゅっ

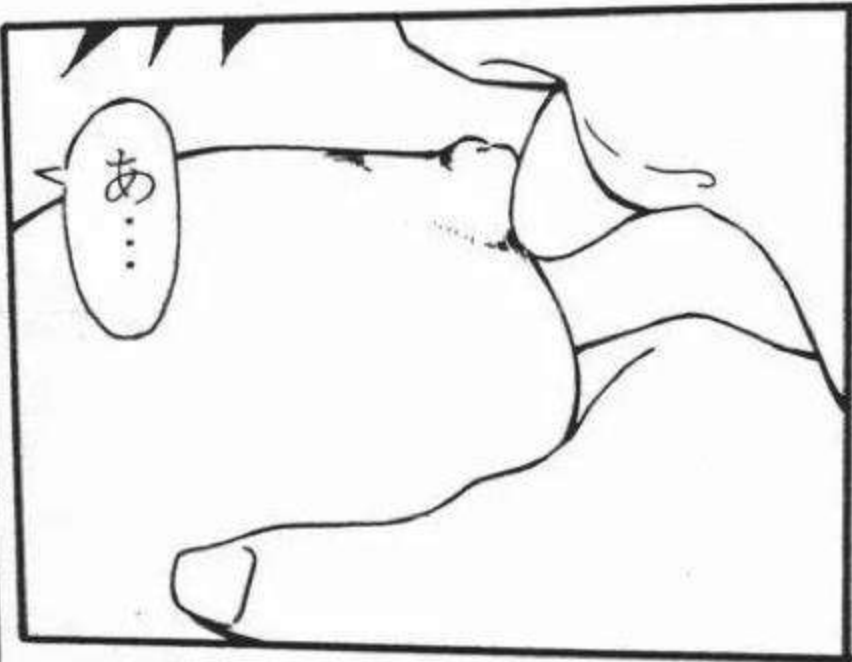




はあっ

はあっ

ドクドク



あ...



あ...



ううん...

ふ...



ベルダンディー

お、俺のも...

あ、はい





ベルダンデー

俺、
そろそろ...

あ...



はああっ!



万が一の偶然で結ばれて
しまった「契約」

たったそれだけに支えられた、
俺と彼女との小さな「絆」



夜眠る事がいつも不安だった

朝眠る事が
いつも怖かった

全てが想い出に変わって
いるんじゃないかって

目覚めの言葉も、安堵の
気持ちしかなかった



…螢一さん

はやく仕度
しませんと、
仕事に…



…でも、あれから
色んな事があった

本当に、色んな事があったんだ



きっと

姉さんたち
先に食べちゃって
ますよ



…そういえば

まだ言って
なかったね

!?

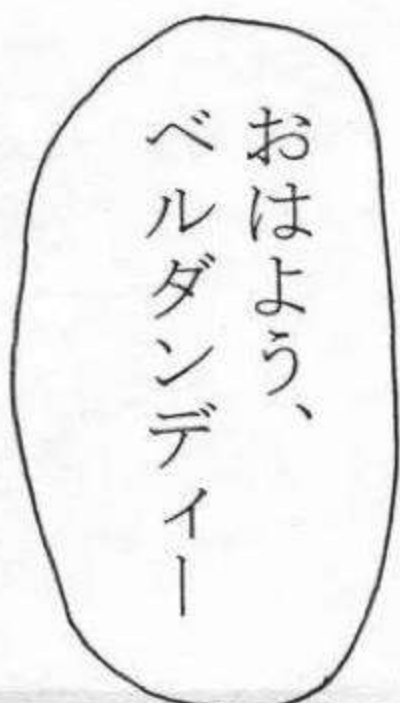


えっ?!



だから、

今はとても穏やかな
気持ちでそう言える



おはよう、
ベルダンディー



「おはようございますっ 女神さまっ」

唐獅子

P. N. 夜獅子吼



※18歳未満の方の購読、無断転載、無断複製を禁じます。